

## 貸借対照表

H31/3/31 現在      H30/3/31 現在      (単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>資産の部</b>			
1 流動資産			
現金	7,644	57,961	50,317
銀行預金	21,091,987	20,291,879	800,108
貯蔵品	2,560,279	2,275,470	284,809
未収入金	14,686,000	8,850,025	5,835,975
前払金	239,204	239,204	0
流動資産合計	38,585,114	31,714,539	6,870,575
2 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	4,322,279	3,322,279	1,000,000
特定資産合計	4,322,279	3,322,279	1,000,000
(2) その他固定資産			
敷金保証金	1,094,400	1,094,400	0
電話加入権	163,975	163,975	0
その他固定資産合計	1,258,375	1,258,375	0
固定資産合計	5,580,654	4,580,654	1,000,000
資産合計	44,165,768	36,295,193	7,870,575
<b>負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	14,989,719	10,194,014	4,795,705
前受金	0	0	0
預り金	44,041	108,903	64,862
流動負債合計	15,033,760	10,302,917	4,730,843
2 固定負債			
退職給付引当金	4,322,279	3,322,279	1,000,000
固定負債合計	4,322,279	3,322,279	1,000,000
負債合計	19,356,039	13,625,196	5,730,843
<b>正味財産の部</b>			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産			
一般正味財産合計	24,809,729	22,669,997	2,139,732
正味財産合計	24,809,729	22,669,997	2,139,732
負債及び正味財産合計	44,165,768	36,295,193	7,870,575

# 財務諸表に対する注記

## 1 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
貯蔵品 個別法（仕入原価による）
- (2) 引当金の計上基準  
退職給付引当資産 役職員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。
- (3) リース取引の処理方法  
ファイナンス・リース取引 通常の賃貸借取引に準じた会計処理を適用している。
- (4) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は税込方式によっている。

## 2 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	3,322,279	1,000,000	0	4,322,279
小 計	3,322,279	1,000,000	0	4,322,279
合 計	3,322,279	1,000,000	0	4,322,279